

平成 21 年度第 2 回議事録

日 時 平成 21 年 7 月 3 日 (金) 14:00～17:00

会 場 地盤工学会 3 階会議室

委員長	笹倉 剛	○	委員	スレン ソッキアン	×	委員	國分 章子	×
委員	松岡 達也	×	委員	別木 孝	×	委員	隅倉 光博	○
委員	細野 康代	○	オブザーバー	末政 直晃	○	オブザーバー	片桐 雅明	×
オブザーバー	竹内 秀克	×	オブザーバー	石川 明	○	オブザーバー	末岡 徹	○
事務局	浅野	○	事務局	永田	○			

○：出席， ×：欠席， △未定

◎本日の議事録作成担当者 (細野 委員)

議事録 (國分⇒森川⇒スレン⇒笹倉⇒浅田⇒石川)

1. 報告事項

1-1. 前回委員会 (5/11 開催) 議事録確認 (作成者：石川前委員) 別紙 1

→議事録を確認し、末政オブザーバーより補足説明があった。

1-2. 前回会員・支部部会報告

→開催がなかったため、報告なし。

1-3. 前回広報委員会報告 (6/24 開催) 別紙 2

→永田事務局員より報告があった。

スレン委員が IT 関係の WG に参加していることが報告された。

文京区の夏休み親子実験教室の共催について、東京理科大学の龍岡研究室から補強土の実験を行なうことが報告された。

1-4. 外部団体会議報告

☆日本工学会 PDE 協議会

特に報告事項なし。次回からは末政オブザーバーが参加することが報告された。

☆ 建設系 CPD 協議会

・ 6/4 開催システム部会および 6/24 開催 運営委員会 別紙 3

→11/16 に開催されるシンポジウムについて、建築会館で行われることが永田事務局員より説明があった。

1-5. 建設系 CPD 協議会次期事務局について 別紙 4

→来年度・再来年度の 2 年間で地盤工学会が引き受けることが決まっている。そのため、

バックアップ WG を設立していることが、末政オブザーバーより説明があった。

→事務局を引き受けるにあたり、要望についてアンケート調査を行っており、それをもとに方針やルール作りに役立てる予定。

→現委員からも準備 WG にも参加していただきたい旨説明があり、笹倉委員長と細野の 2 名が参加することになった。

2. 審議事項

2-1. 今年度活動計画について

→CPD の証明書のフォーマット及びデータシステムについて、検討する必要があることが永田事務局員から説明があった。

2-2. プログラム認定審査の基準について 別紙 5

→永田事務局員より説明があった。

CPD プログラム認定審査について、過去の疑問点について説明があり、今後メール審議をするときには、過去の疑問点を追加して、メールに添えて送ることとし、審査を行うことが確認された。

2-3. WG グループについて 別紙 6

→笹倉委員長の確認のもと、各委員の WG の配置が確認・決定された。

- ・ システム WG：スレン委員(WG 長)、松岡委員、隅倉委員
- ・ ルール改定 WG：國分委員(WG 長)、別木委員、細野
- ・ 外部段代対応：片桐オブザーバー(建設系 CPD)、末政オブザーバー(日本工学会)
- ・ 建設系 CPD 対応：笹倉委員長、片桐オブザーバー、末政オブザーバー、細野
- ・ プログラム認定：スレン委員、隅倉委員、細野 グループ
國分委員、松岡委員、別木委員 グループ

2-4. G-CPD メンバーのポイント移行について

→永田事務局員より G-CPD メンバーが地盤工学会正会員になった場合について、G-CPD メンバーカードと会員カードの重複について説明があった。

→重複したカードの発行を避けることを原則とし、現時点で把握できている会員については G-CPD メンバーカードの送付は行わない。また、ポイントの移行は行わず、G-CPD メンバーの会員番号を知らせ、会員各自で会員番号の保管をお願いし、ポイント証明書の発行時にはそれぞれで発行してもらうこととする。

2-5. プログラム認定審査 別紙 7

基礎地盤コンサルタンツ(株)関西支社：条件付で認定

財団法人 全国建設研修センター：時間・付与ポイントを修正して認定

(株)総合土木研究所：認定

地盤注入開発機構：認定

次回委員会開催日：平成 21 年 9 月 7 日 (月) 地盤工学会 3 階中会議室